答え 3月17日 今日は何の日クイズ

赤い字が答えです



安全の日にちなんで「くらしの安全クイズ」

【第1問】「ヒヤリ・ハット」とは、どんなこと？

① けがのないヒヤッとした事　② 危ない場所　③ 起きた大けが

「転びそうになった」「薬をまちがえかけた」など、事故にはならなかったけれど、ヒヤッとしたりハッとしたりした出来事のことです。

【第2問】1件の大きな事故のかげに、ヒヤリ・ハットはいくつあるといわれる？

① 3　② 30　③ 300

重い事故1件のかげに、軽い事故が29件、けがのないヒヤリ・ハットが300件ある、という「ハインリッヒの法則」です。小さなヒヤリに気づくことが、大きな事故を遠ざけます。

【第3問】お年寄りの日常の事故で、救急車で運ばれる原因でいちばん多いのは？

① やけど　② ころぶ　③ のどにつまる

東京消防庁の調べでは、お年寄りの日常生活の事故のうち、7割以上が「ころぶ」事故です。ころんで骨を折ると、暮らしが大きくかわることもあります。

【第4問】家の中でころぶ事故が、いちばん多い場所は？

① お風呂　② 玄関　③ ふだんいる部屋や寝室

意外にも、いちばん多いのはふだんいる部屋や寝室。慣れた場所ほど油断しがちです。床に置いた新聞やコード、じゅうたんのはしに気をつけましょう。

【第5問】まちがいを減らすといわれる「指さし確認」。指さしと一緒にするのは？

① 声に出す　② 目をつぶる　③ 息を止める

「右よし！」と指をさし、声に出し、目で見る。ただ見るだけより、まちがいが減るといわれます。駅員さんや運転士さんがしているのを見たことはありますか。

【第6問】消費者庁がよびかける、冬のお風呂のお湯の温度の目安は？

① 36度以下　② 41度以下　③ 46度以下

消費者庁は、お湯は41度以下、湯につかるのは10分までを目安に、とよびかけています。入る前に脱衣所や浴室をあたためておくのもおすすめです。

ねらい： 記念日の話題から、知っていることを思い出します。
声かけ： 『「今日は何の日？」から、話を広げてみましょう』
メモ： 答えのあと、うんちくを読み上げると話が広がります。

まいにち元気プリント道場
プリントのダウンロードはこちら →

まいにち元気道場 監修 作業療法士 石田竜生
© 株式会社おふとん　施設・教室・ご家庭で自由にコピーしてお使いいただけます